

決算説明会

2015年3月期第2四半期

2014年11月5日
ミネベア株式会社

1. 業績の説明

2. 経営方針と事業戦略

業績の説明

常務執行役員 依田 博実

半期の売上高、経常利益、純利益は過去最高

(百万円)	2014年3月期	2015年3月期	前年同期比 伸び率	2015年3月期 上半期	
	上半期	上半期		7月修正予想	達成率
売上高	180,799	216,557	+19.8%	204,000	106.2%
営業利益	13,003	24,761	+90.4%	21,200	116.8%
経常利益	11,751	24,635	2.1倍	20,500	120.2%
純利益	8,772	17,817	2.0倍	15,200	117.2%
一株当たり 純利益(円)	23.52	47.69	2.0倍	40.69	117.2%

為替レート	14/3期上半期	15/3期上半期
US\$	98.03円	102.53円
ユーロ	128.29円	139.10円
タイバーツ	3.21円	3.18円
人民元	15.93円	16.50円

15/3期上半期 7月想定
101.88円
139.44円
3.14円
16.35円

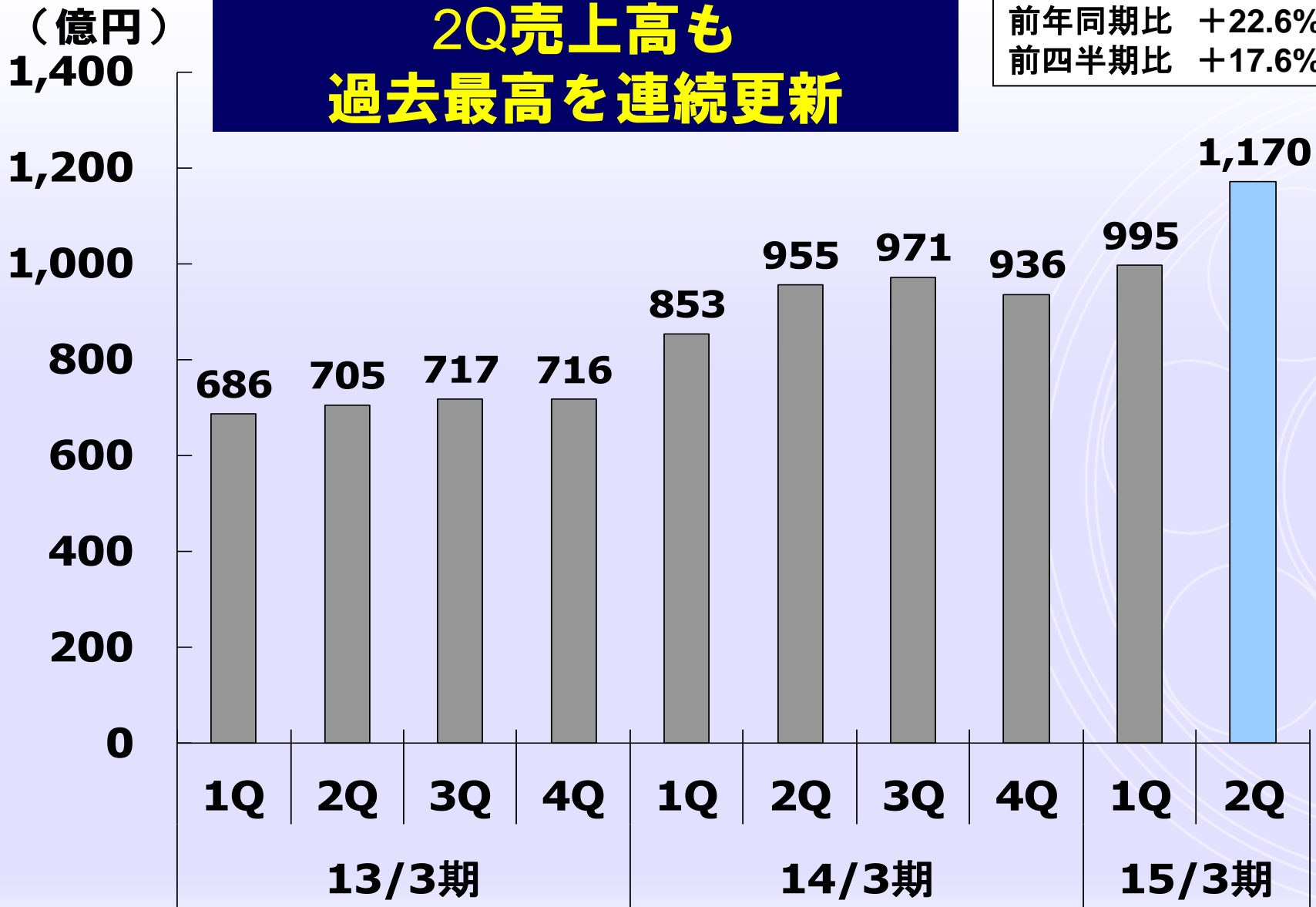
2Qは、売上高、営業利益、経常利益、純利益で過去最高を更新

(百万円)	2014年3月期	2015年3月期		前年同期比 伸び率	前四半期比 伸び率
	2Q	1Q	2Q		
売上高	95,482	99,531	117,025	+22.6%	+17.6%
営業利益	9,465	10,524	14,237	+50.4%	+35.3%
経常利益	8,682	10,473	14,162	+63.1%	+35.2%
四半期純利益	5,920	6,831	10,985	+85.6%	+60.8%
一株当たり 四半期純利益 (円)	15.86	18.29	29.40	+85.4%	+60.7%

為替レート	14/3期2Q	15/3期1Q	15/3期2Q
US\$	98.34円	102.40円	102.65円
ユーロ	129.61円	140.57円	137.62円
タイバーツ	3.12円	3.15円	3.20円
人民元	16.02円	16.40円	16.60円

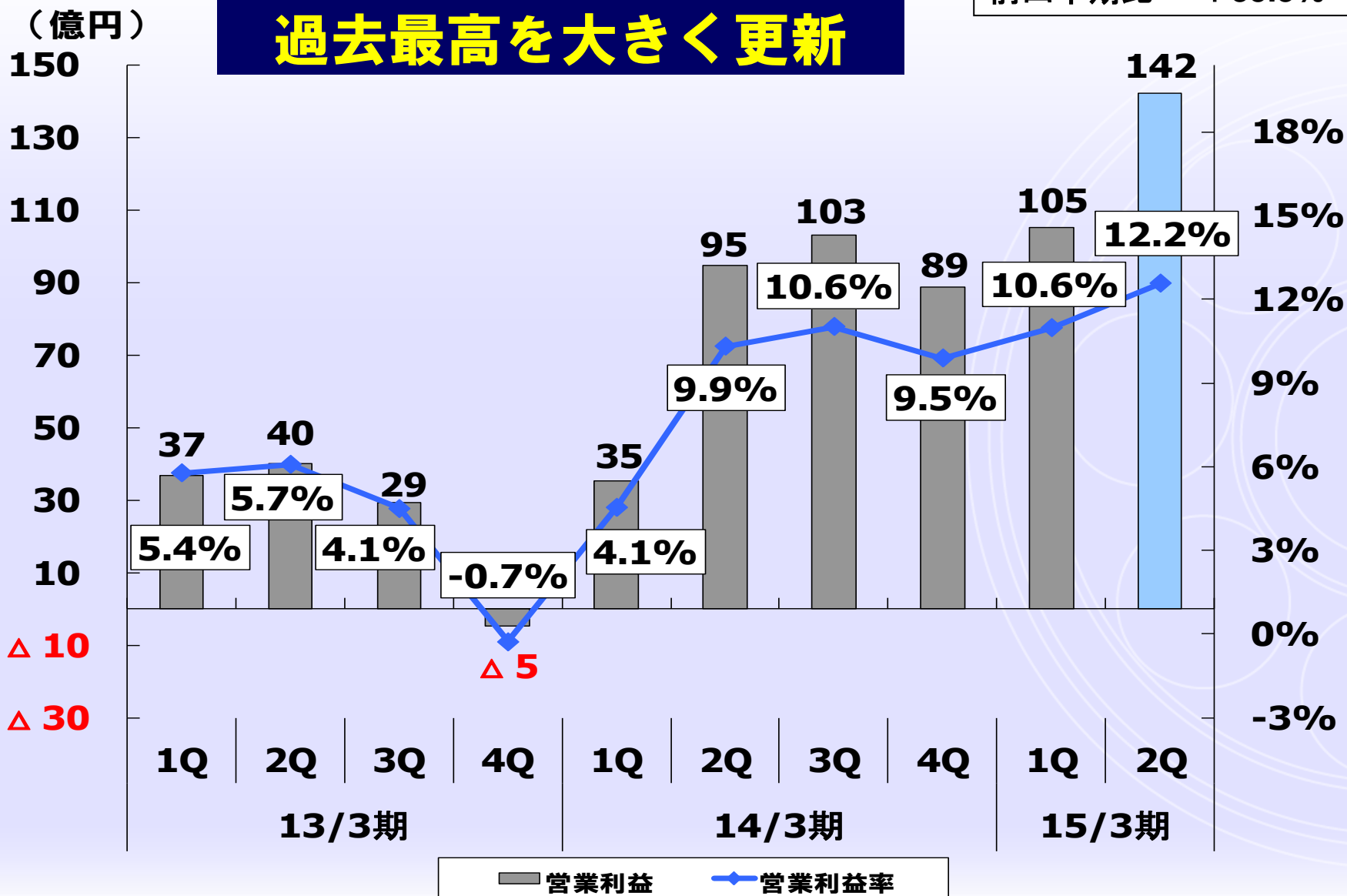
**2Q売上高も
過去最高を連続更新**

前年同期比 +22.6%
前四半期比 +17.6%

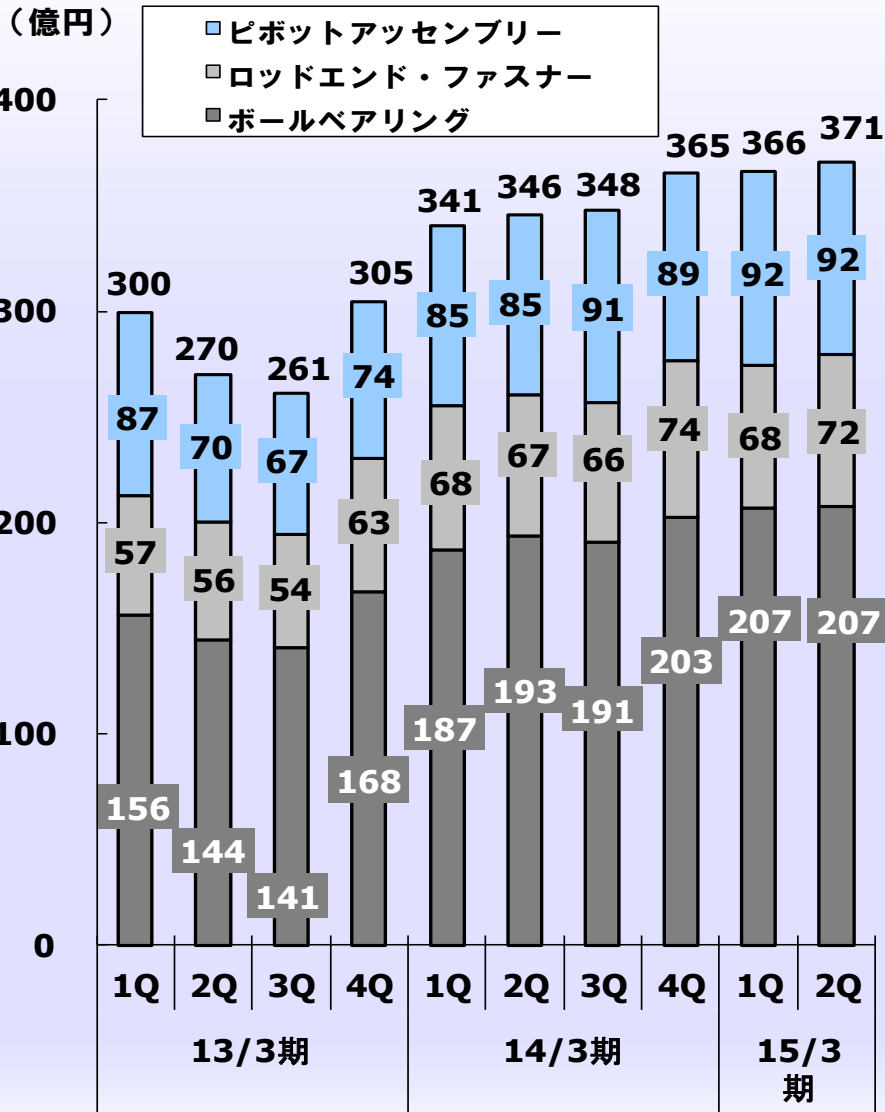


2Q営業利益率も 過去最高を大きく更新

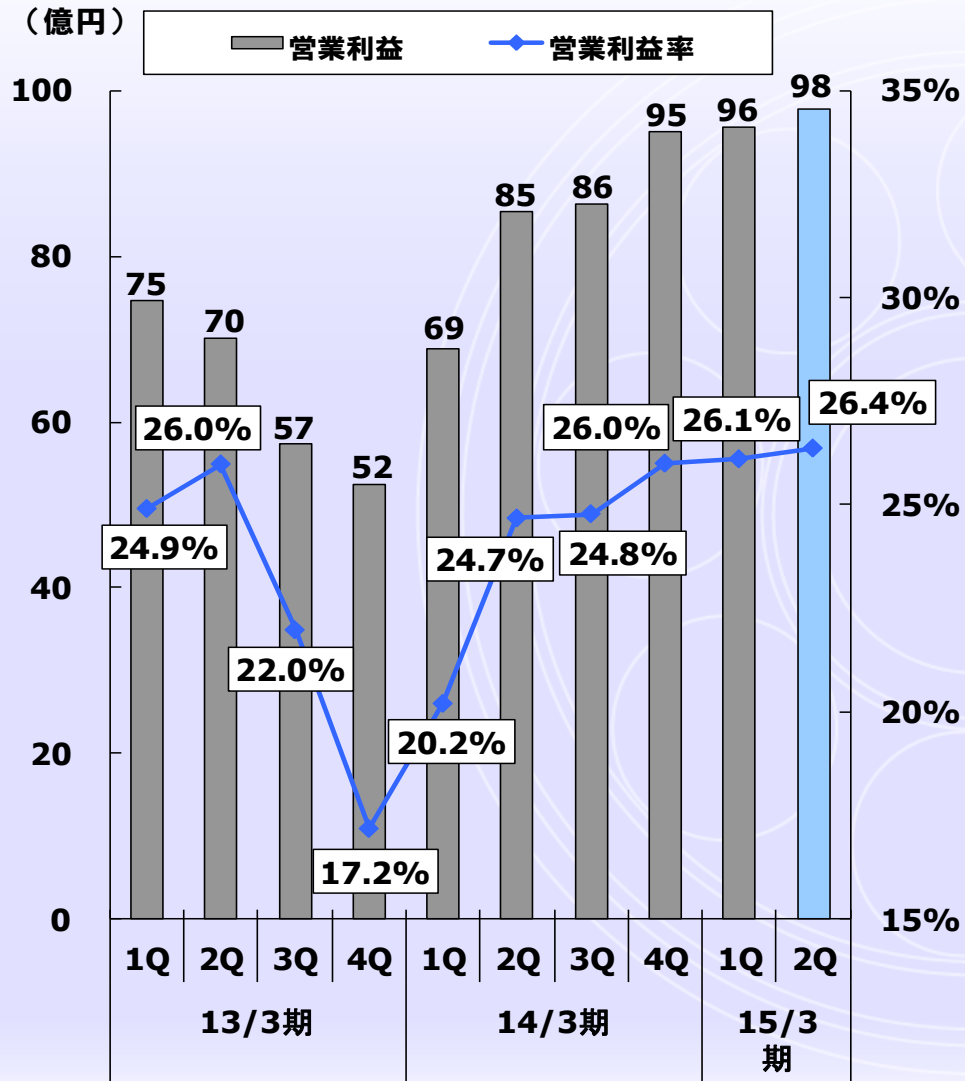
前年同期比 +50.4%
前四半期比 +35.3%



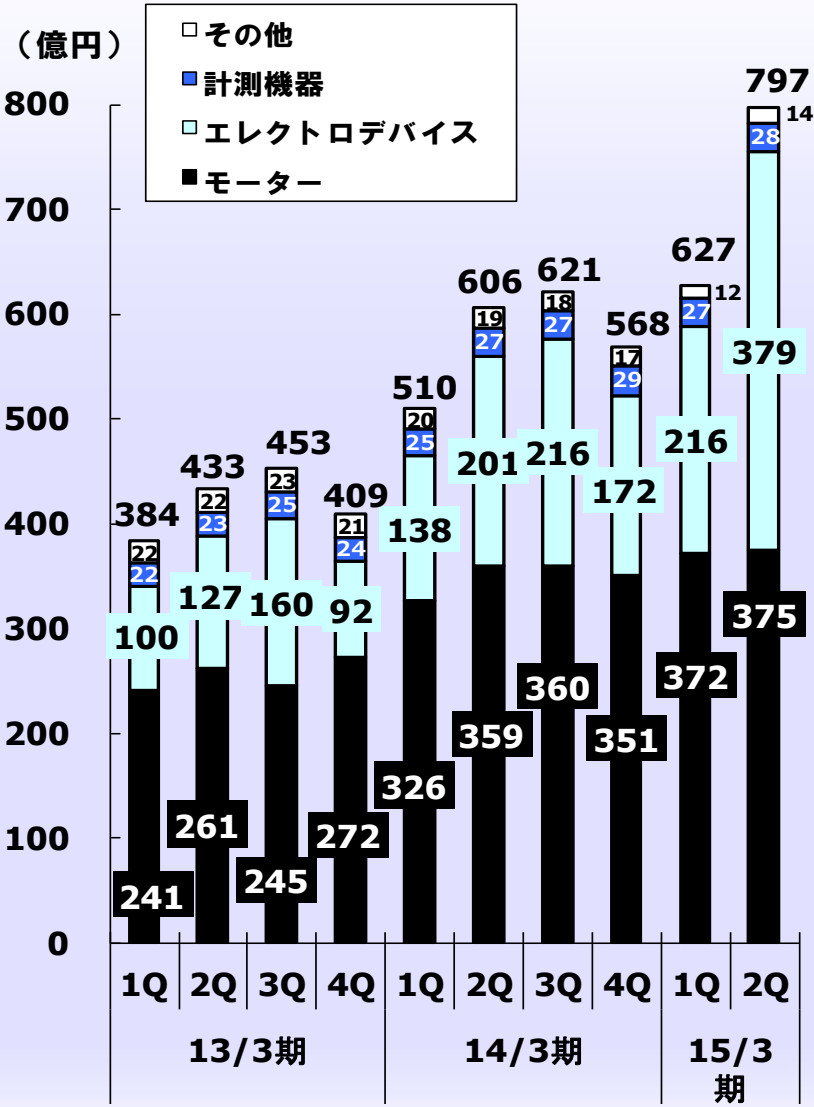
売上高



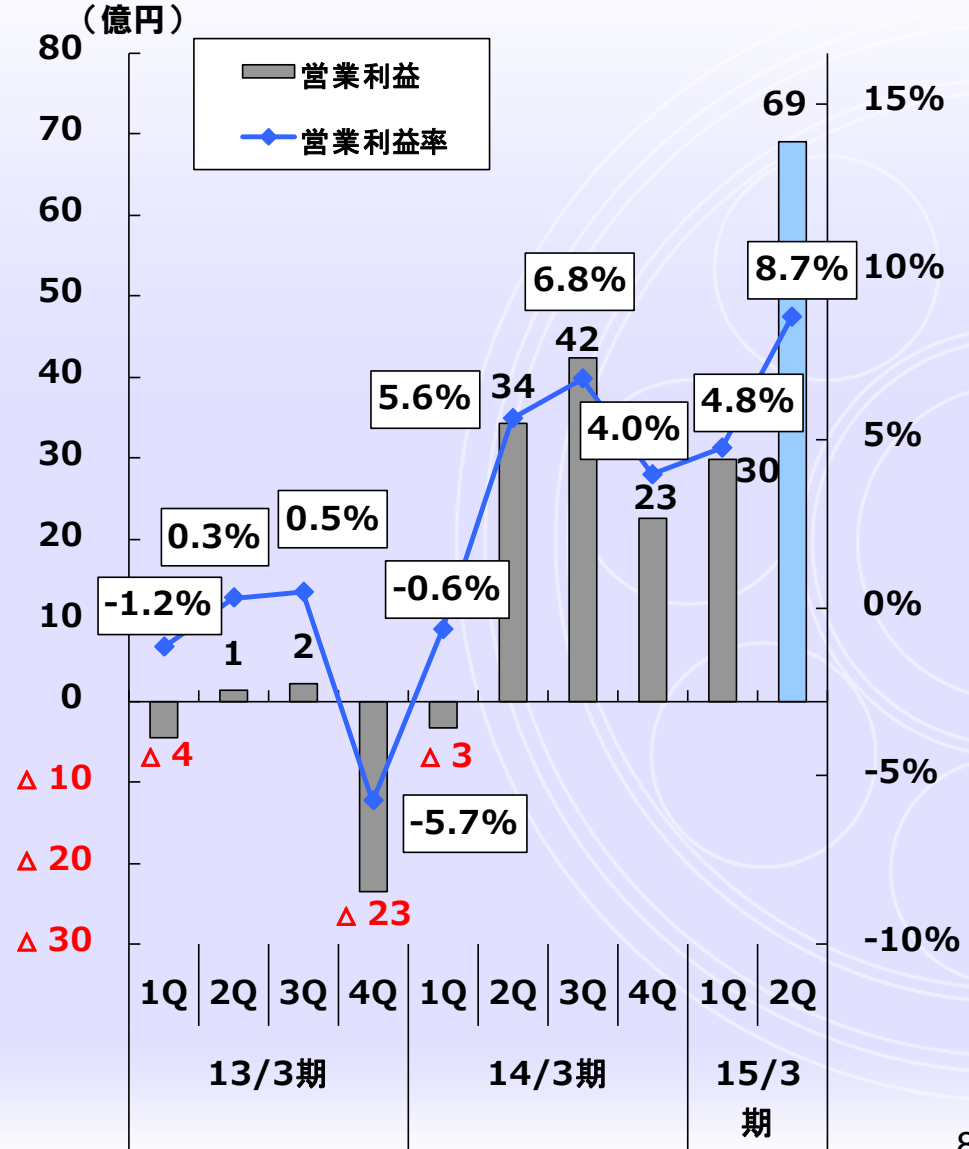
営業利益

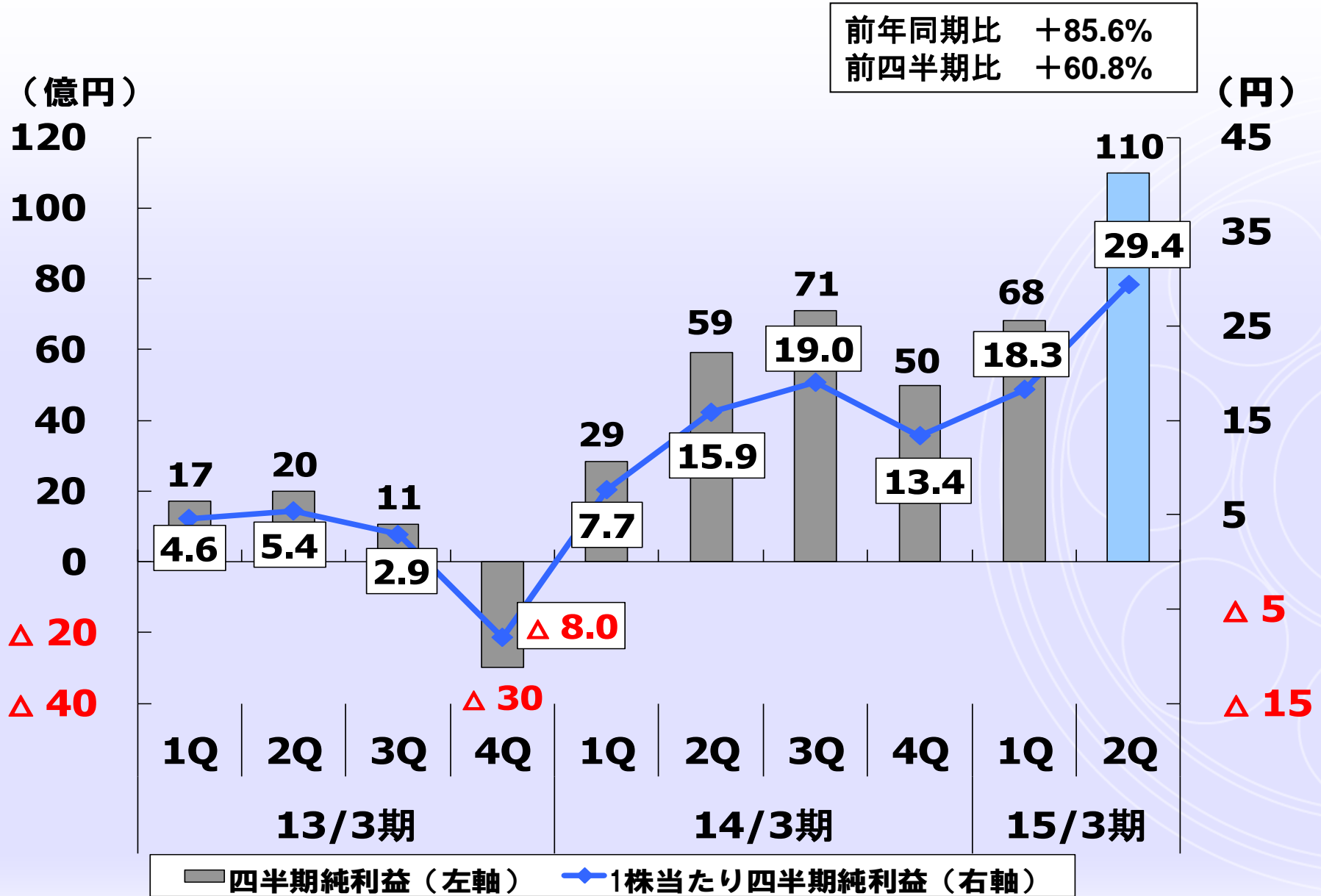


売上高

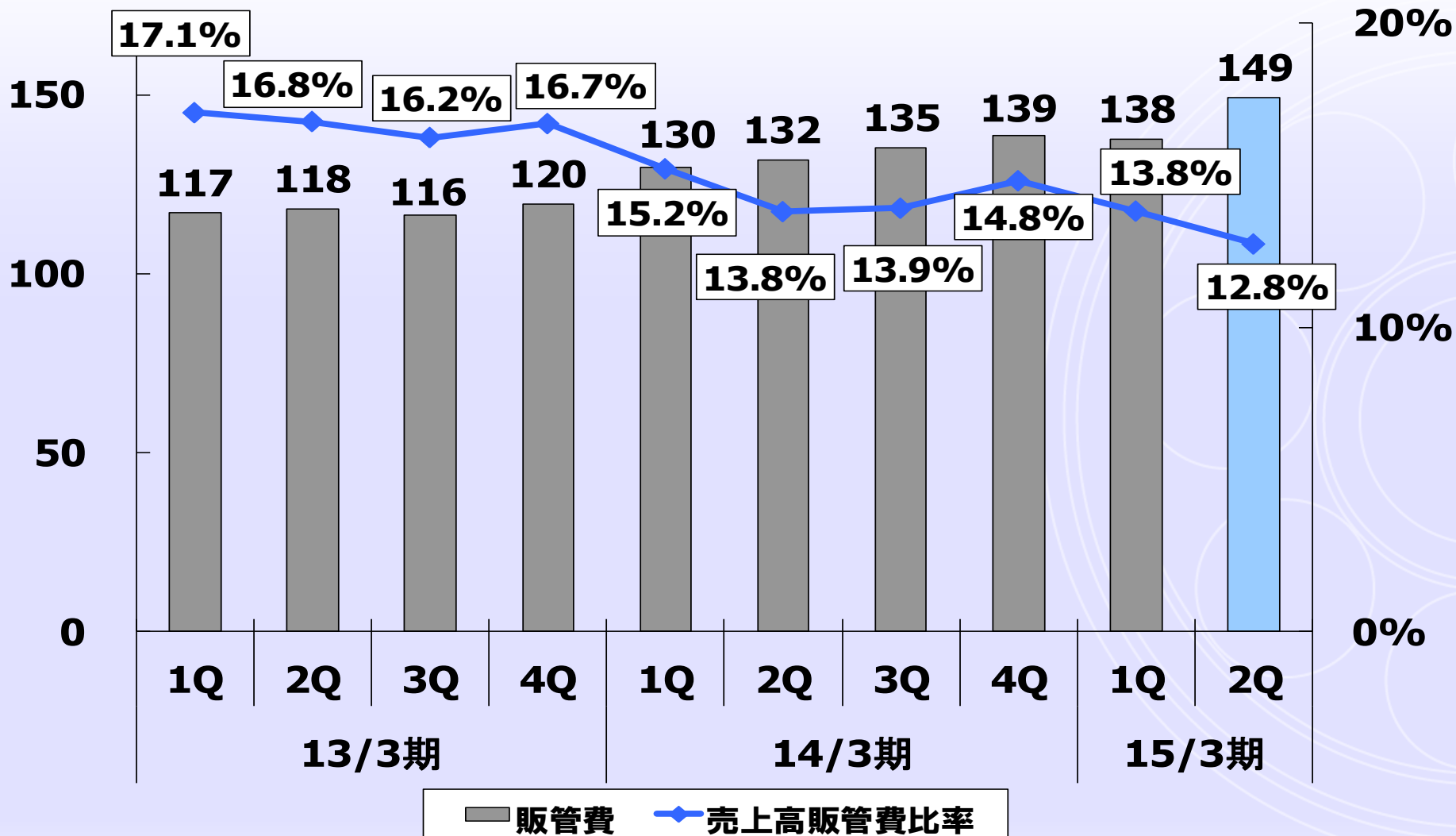


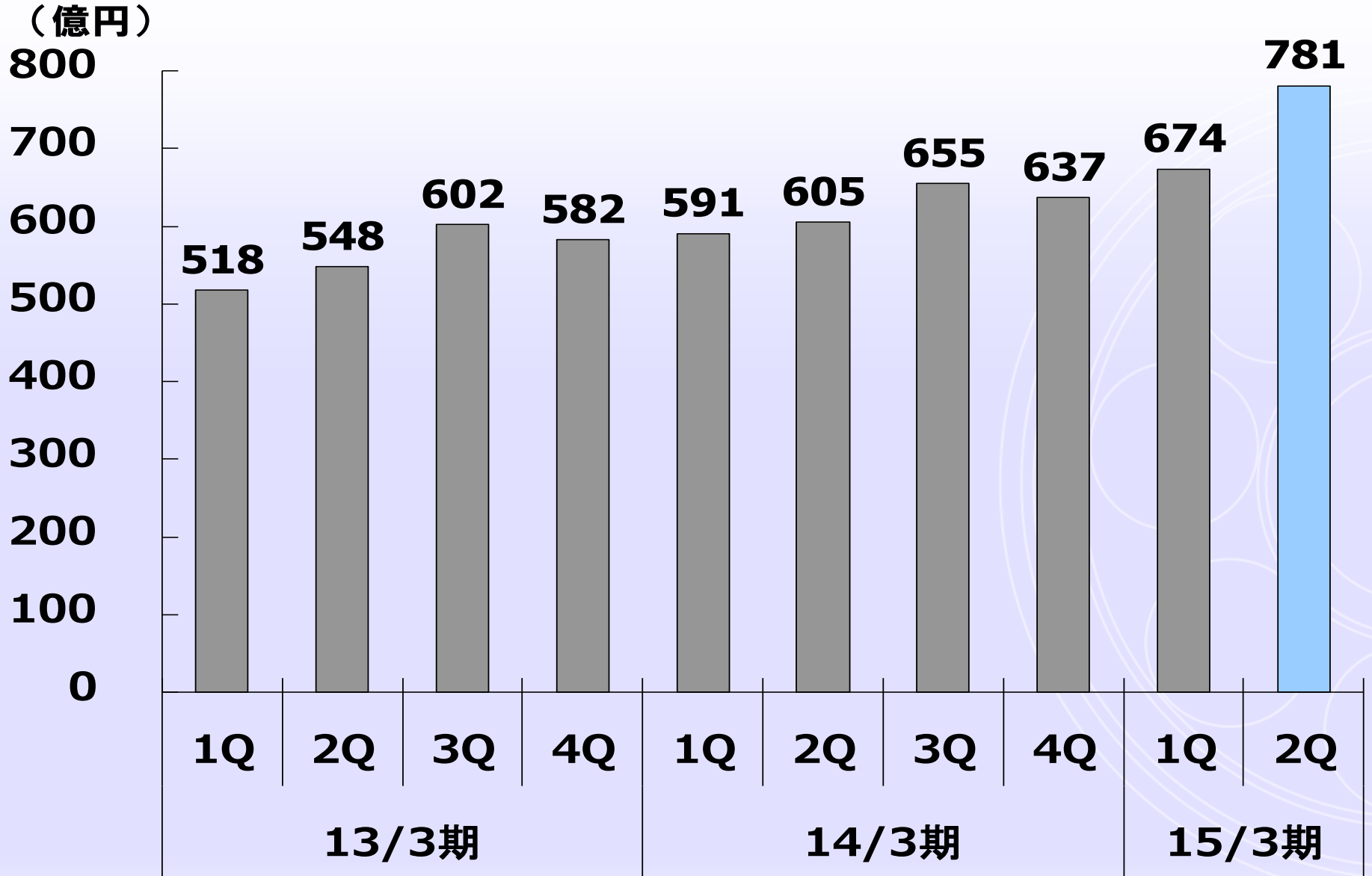
営業利益





(億円)

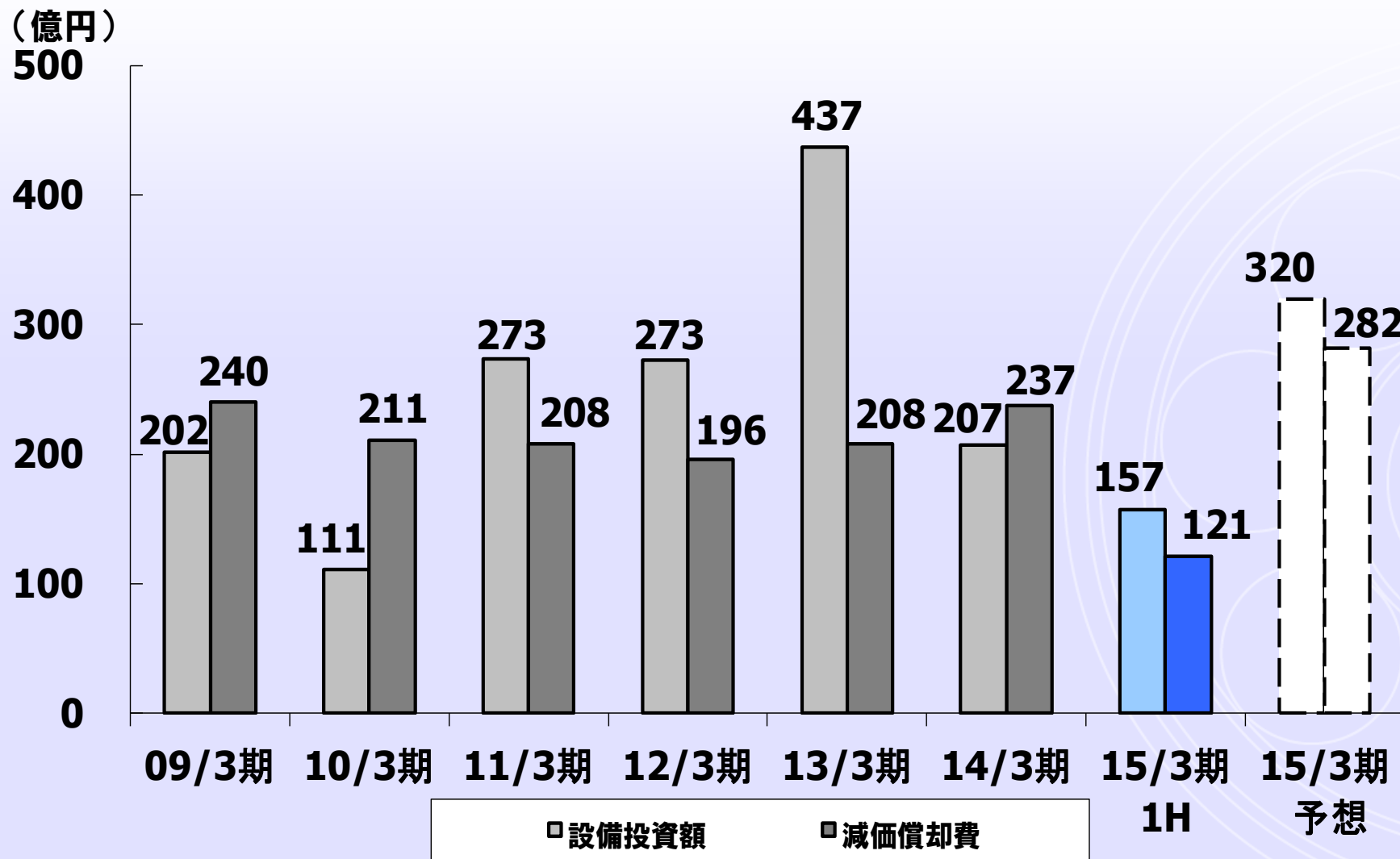




設備投資額・減価償却費

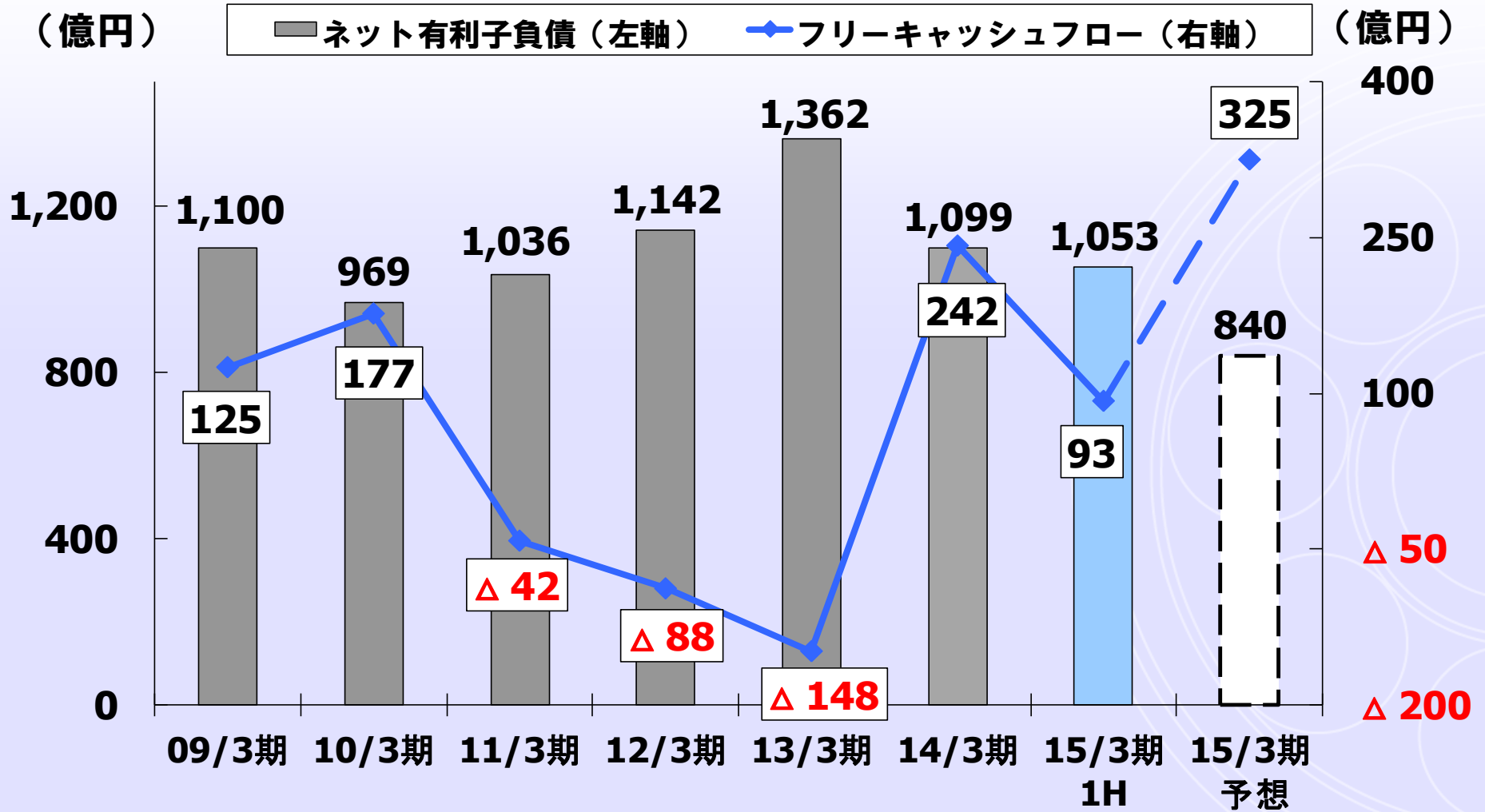
年推移

Minebea
Passion to Exceed Precision



ネット有利子負債

年推移



ネット有利子負債 : 有利子負債合計 - 現預金
 フリーキャッシュフロー : 営業活動CF + 投資活動CF

上半期の好調な業績を受け、通期予想を再度上方修正 売上高、経常利益、純利益が過去最高を更新へ

(百万円)	2014年3月期		2015年3月期				
	通期	上半期	下半期 修正予想	通期 修正予想	通期予想 前期比	下半期 期初計画	通期 7月修正計画
売上高	371,543	216,557	243,443	460,000	+23.8%	204,000	408,000
営業利益	32,199	24,761	25,239	50,000	+55.3%	18,800	40,000
経常利益	28,065	24,635	23,365	48,000	+71.0%	17,500	38,000
純利益	20,878	17,817	13,183	31,000	+48.5%	10,800	26,000
一株当たり 純利益 (円)	55.94	47.69	35.27	82.96	+48.3%	28.91	69.60
為替レート	14/3期 通期	15/3期 上半期	15/3期 下半期想定	15/3期 通期想定		15/3期 下半期 期初想定	15/3期 通期 7月想定
US\$	99.76円	102.53円	102.00円	102.26円		102.00円	101.94円
ユーロ	133.38円	139.10円	139.00円	139.05円		139.00円	139.22円
タイバーツ	3.18円	3.18円	3.20円	3.19円		3.20円	3.17円
人民元	16.28円	16.50円	16.80円	16.65円		16.80円	16.57円

(百万円)	2014年3月期		2015年3月期				
	通期	上半期	下半期 修正予想	通期 修正予想	通期予想 前期比	下半期 期初計画	通期 7月修正計画
売上高	371,543	216,557	243,443	460,000	+23.8%	204,000	408,000
機械加工品	140,032	73,687	74,313	148,000	+5.7%	72,800	145,600
電子機器	230,514	142,360	167,640	310,000	+34.5%	130,700	261,400
その他	996	508	1,492	2,000	2.0倍	500	1,000
営業利益	32,199	24,761	25,239	50,000	+55.3%	18,800	40,000
機械加工品	33,550	19,330	18,970	38,300	+14.2%	17,200	36,000
電子機器	9,581	9,886	11,314	21,200	2.2倍	6,200	12,900
その他	866	643	157	800	-7.6%	400	1,000
調整額	△11,799	△5,098	△5,202	△10,300	-12.7%	△5,000	△9,900



Minebea
Passion to Exceed Precision

経営方針と事業戦略について

2014年11月5日

代表取締役 社長執行役員

貝沼 由久

6回連続で予想を上回る四半期業績を達成！

過去最高の売上高、経常利益、純利益予想を更に上方修正！

今年8月にJPX日経インデックス400に採用！

(百万円)	2014年3月期		2015年3月期				
	通期	上半期	下半期 修正予想	通期 修正予想	通期予想 前期比	下半期 期初計画	通期 7月修正計画
売上高	371,543	216,557	243,443	460,000	+23.8%	204,000	408,000
営業利益	32,199	24,761	25,239	50,000	+55.3%	18,800	40,000
経常利益	28,065	24,635	23,365	48,000	+71.0%	17,500	38,000
純利益	20,878	17,817	13,183	31,000	+48.5%	10,800	26,000
一株当たり 純利益 (円)	55.94	47.69	35.27	82.96	+48.3%	28.91	69.60

為替レート	14/3期 通期	15/3期 上半期	15/3期 下半期想定	15/3期 通期想定
US\$	99.76円	102.53円	102.00円	102.26円
ユーロ	133.38円	139.10円	139.00円	139.05円
タイバーツ	3.18円	3.18円	3.20円	3.19円
人民元	16.28円	16.50円	16.80円	16.65円

15/3期 下半期 期初想定	15/3期 通期 7月想定
102.00円	101.94円
139.00円	139.22円
3.20円	3.17円
16.80円	16.57円

中計目標は実質上1年で達成！

修正後今期営業利益予想は、中計最終目標値へ

世界経済は下振れリスクが残るが、、、

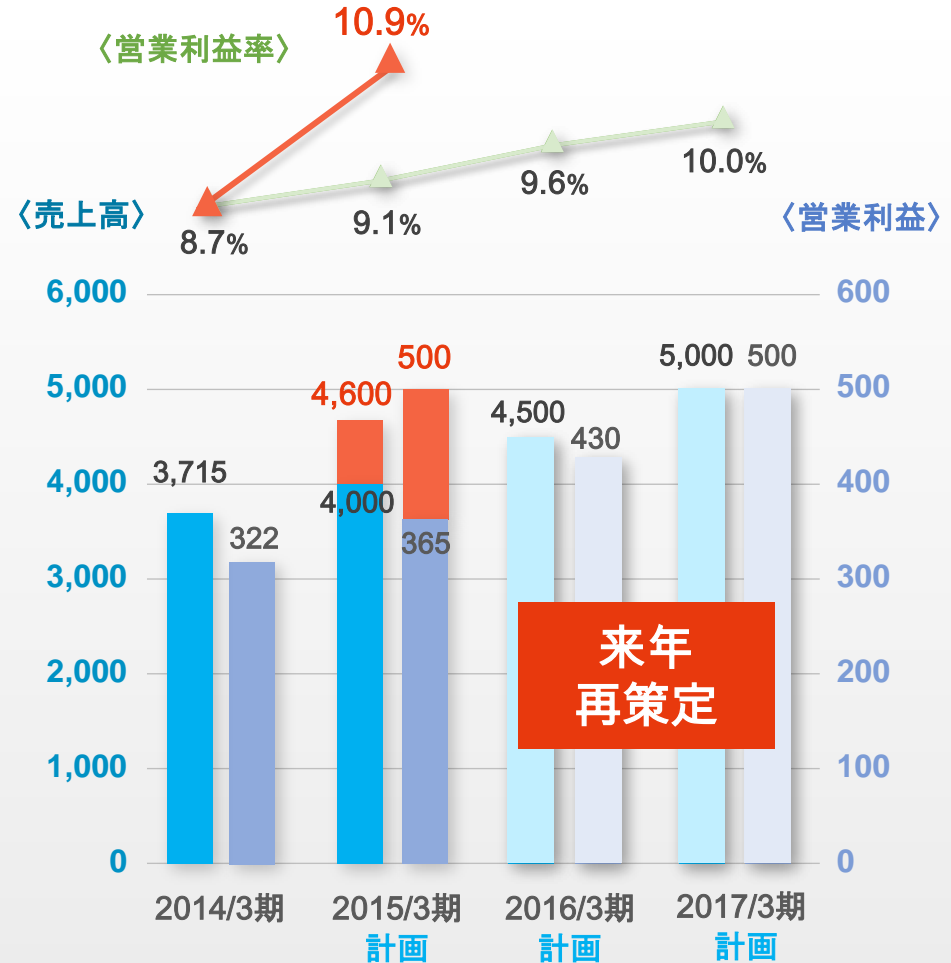
機械加工品事業 着実な利益成長

- ・ボールベアリング拡販に成功
- ・航空機部品の成長
- ・ピボットは堅調

電子機器事業 大幅な増収増益

- ・LEDバックライトの売上拡大と利益率上昇
- ・モーター事業の収益性改善
- ・その他電子機器事業はすべて想定を超えて好調

中期事業計画業績目標 (単位:億円)



2本柱が完成！！



Minebea

営業利益500億円

安定成長

高い利益率

**2Q売上高は
全体の32%**

**2Q営業利益は
全体の69%**

機械加工品

高成長

利益貢献は大

**2Q売上高は
全体の68%**

**2Q営業利益は
全体の48%**

注：本経費などの調整額があるため、
営業利益の合計は100%を超える

電子機器

機械加工品事業は安定成長が続く

ボールベアリングの拡販

- ・リーマンショック後5年で再び成長軌道に戻り、前年度から全般的な需要拡大が続く
- ・自動車のダウンサイジングや省エネ化（電動化）、クラウドの進展に伴うサーバー用ファンモーターの伸びが需要を牽引中
- ・5本の矢の目標を単月では達成（2014年9月）

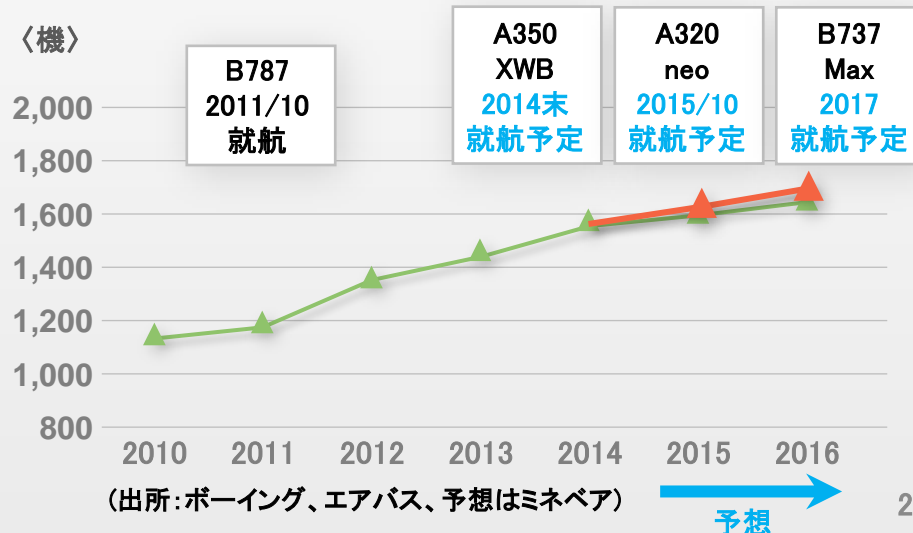
〈百万個/月〉 ボールベアリング月平均外販数量



航空機部品の成長

- ・世界の民間航空機生産は着実に増加中
- ・日系航空機部品メーカーとのプロジェクトも増加中
- ・セラベア社買収によるシナジーを生かして、セラミック製航空機部品開発に注力中

Boeing & Airbus 民間航空機生産機数



ピボットでの利益確保

- ・安定した市場環境で、高シェアを維持

売上急増と収益性上昇

スマホ向けLEDバックライトを中心にほぼフル稼働状態で、売上増加と収益性上昇

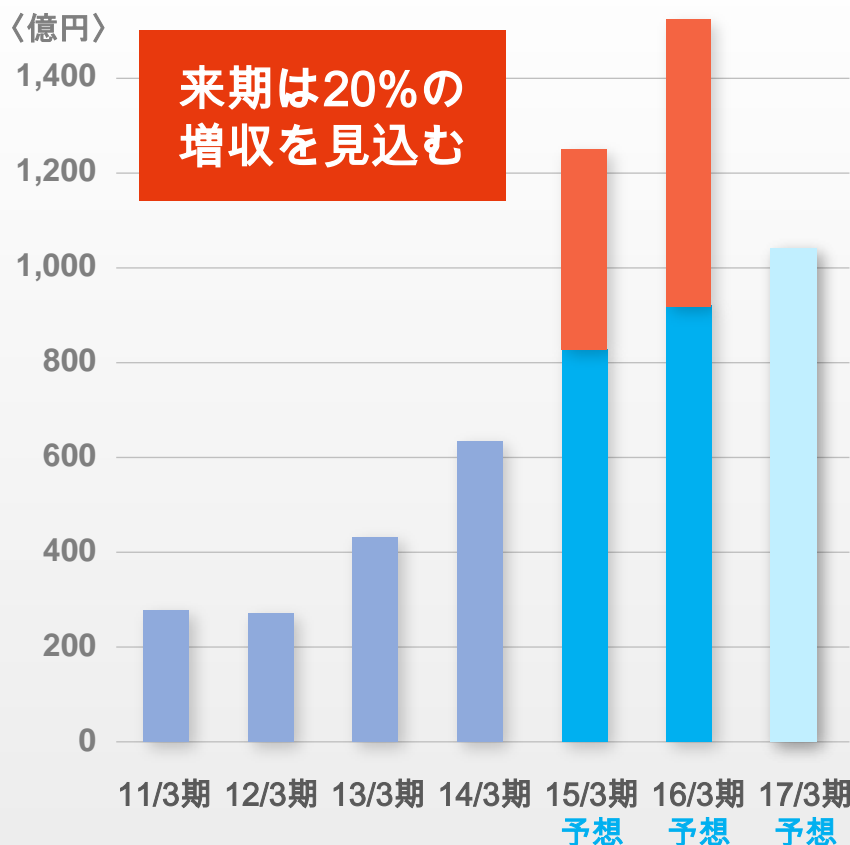
ハイエンドスマホ市場をほぼ独占

- ① スマホの薄型化・軽量化と、
- ② 電池スペース確保のニーズに応えるLEDバックライトの超薄型化で先行し、圧倒的な競争力

需要増大に対応し生産能力増強

- ① 最大手顧客との来年モデル向け共同開発プロジェクトがスタート
- ② 中国スマホメーカー等からの需要増加で顧客層拡大が続く
- ③ 将来はインドにもつながっていく

LEDバックライト事業売上高

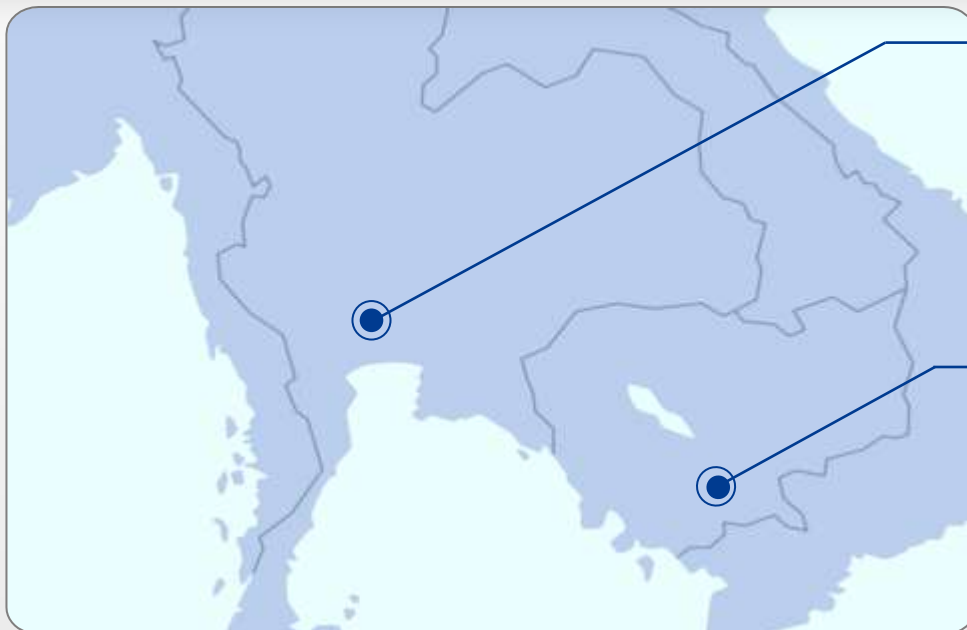


来期へのLEDバックライト増産計画

①カンボジアとタイ・バンワ拠点で今期163億円投資(発注ベース)

②来期20%増収を確保するための生産能力増強

1. カンボジア工場第二棟を完全クリーンルーム化
2. バンワ拠点1万平米を物流センターから部品工場に転換



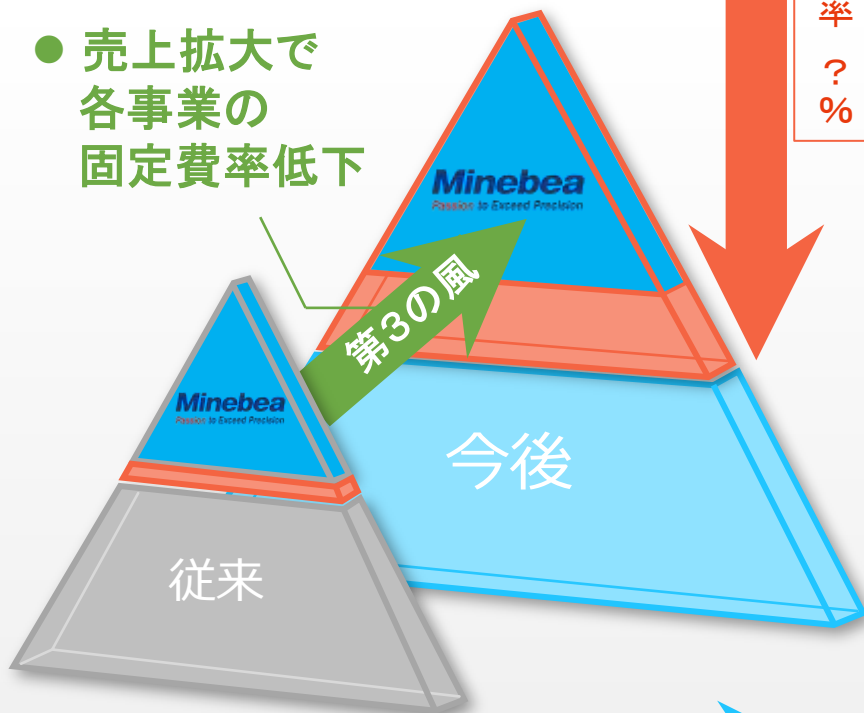
バンワ拠点
(ミネベア タイ ロジスティクスセンター)



カンボジア工場

ミネベア製品への3つの追い風 プラス1

- 生活水準向上で、高品質製品の需要増大
- 高性能製品の汎用化
- 売上拡大で各事業の固定費率低下



第1の風

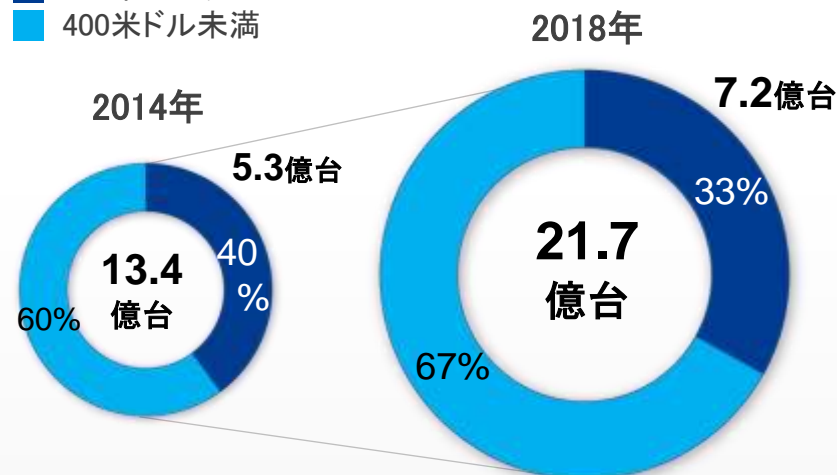
- 世界経済の成長で裾野が拡大

年平均成長率 3~4%(IMF世界経済見通し)

第2の風
年平均成長率
? %

スマートフォン世界市場規模推移

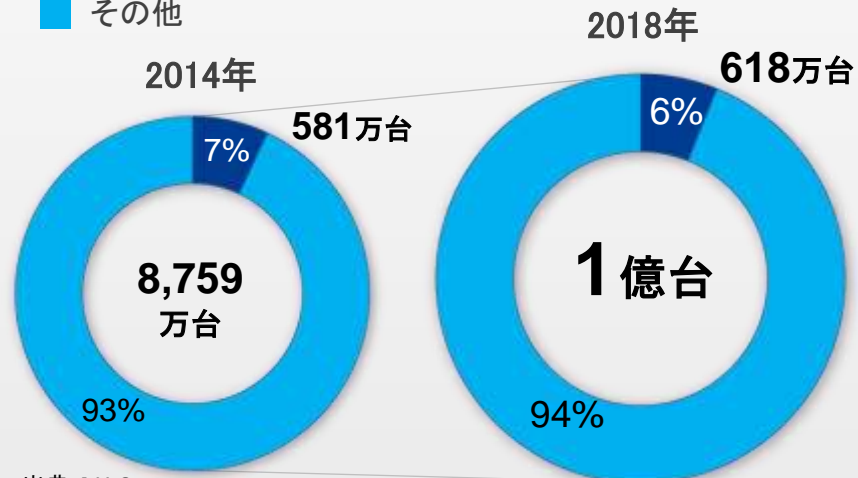
- 400米ドル以上
- 400米ドル未満



出典: 矢野経済研究所

自動車世界市場規模推移

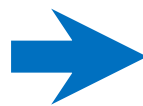
- 高級車
- その他



出典: IHS

2013年7-9月期以降、モーター事業も黒字幅が改善

MMMCの完全子会社化と
吸収合併・組織再編



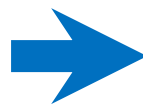
モーター事業の一元的運営(2013年4月から)
組織のスリム化による間接費用の削減

カンボジア工場の活用



マイクロアクチュエータ、DCブラシ付きモーター、
DCブラシレスモーターの生産を一部移管

構造改革の継続



ファンモーターは、今期1Qから黒字化達成
Moatechは、製造拠点をフィリピンへ集約中

その他モーターの拡販



自動車向けを中心に、技術優位性のある
モーターの拡販が進展中
複合製品を通じたモーターの拡販に注力中

5本の矢戦略の最終目標到達に向けて取り組み加速

計測機器の拡販

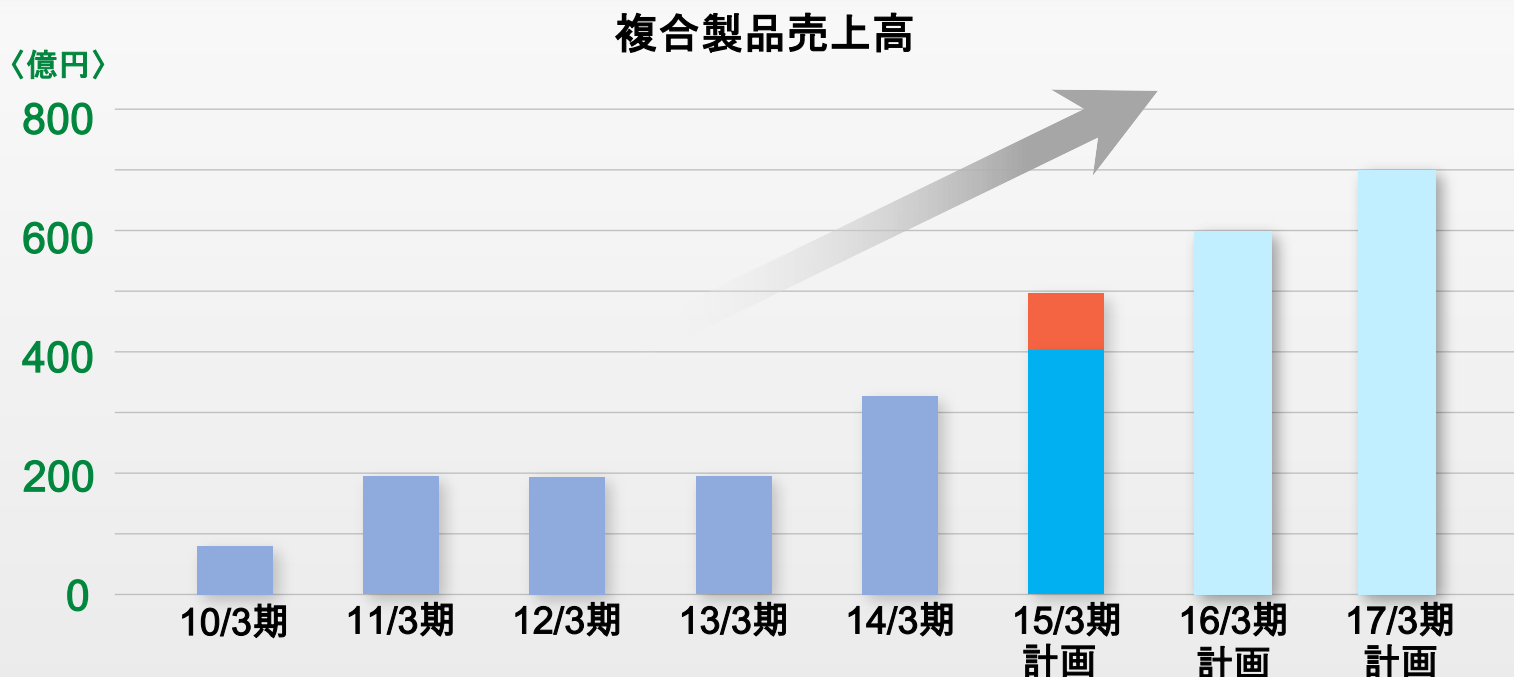


ロードマップに沿った新製品の開発・拡販が始まり
来期以降の収益に貢献。

複合製品の拡大



“Electro Mechanics Solutions®”が順調に拡大し、
今期計画は大幅に上回る見込み。(®は日本の登録商標です)
3年後は1,000億円を狙う。



ボールベアリング合弁会社の設立

ボールベアリングのダブルブランドの確立

ターゲット市場：中国国内向け低価格量産品及び中径サイズ

Minebea
Passion to Exceed Precision

- ・現金を出資(23億円分)
- ・75%所有



Ningbo WT社

- ・生産設備などの資産を現物出資(8億円分)
- ・25%所有

Cixi New社

品質管理

グローバル展開による顧客層

高い事業成長を支援

シナジー

中国製製造機械を使用

中国製材料を使用

極小／小径／中径の製品群

WTブランドを継続使用へ



- スマートシティ／スマートビルディング需要に向け、3社合弁(MIK Smart Lighting Network) をスタートし、商品開発のロードマップを作成中。
- 欧米、中国、日本等でのスマートシティ・プロジェクト需要は旺盛。
温室効果ガス削減を目的としたJCMプロジェクトの一環として、無線ネットワークを活用したLED街路灯システム展開の可能性実態調査をポンペンにて実施すべく、経済産業省より委託され実施中。
- ワイヤレス制御機能付きLEDダウンライト照明器具を開発し、今後ネットワークにつながるようMIKで開発をスタート。
PARADOXから東京へ駐在員を配置済み。
- J3DDの第三者割当増資11億円の引受

未来への種まきは着実に進行

ベアリングの外販 1億5千万個

目標値を単月では達成し、来期に目標到達へ

複合製品の開発と拡販

EMSが順調に拡大し
今期計画は大幅に上回る見込み

照明器具関連製品の拡販

パラドックスからの東京駐在を開始し、
商品開発のロードマップを作成

計測機器の売上、200億円

新製品の開発・拡販がこれから始まり
来期以降の実績に貢献してくる

航空機部品事業の売上、収益拡大

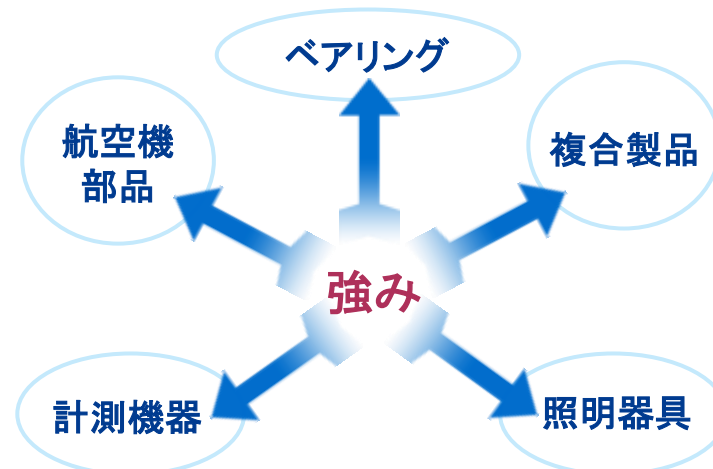
日系航空機部品メーカーとのプロジェクトを加速しつつ
ゼロベア社買収によるシナジーで
セラミック製航空機部品開発に注力

毛利元就の3本の矢



3本束ねて力を強くする 集中の発想

ミネベアの5本の矢



5本を違う方向に放つリスク分散の発想

期初計画215億円(社内目標200億円)を
410億円に増額(発注ベース)

事業強靱化投資



将来の事業の発展を見据え、より早期に
効果が見込める投資30億円を追加

ベアリング増産投資



月700万個増産に向け、18億円の追加投資

LEDバックライト増産投資



来期20%増収を確保するための
生産能力増強に向け、期初計画23億円を
163億円に大幅増額

J3DD工場新設



期中での買収による新規連結で
25億円増額

増配を決定！

中間配当および期末配当を2円増配し、年間12円配当へ

2015年3月期 配当

	5月予想	7月予想	今回
中間配当	4	5	6 円/株
期末配当(予想)	4	5	6 円/株

決定！

年間配当金(予想)合計

8 → 10 → 12 円/株

分野や目標を絞ったM&Aとアライアンスを検討

- 大規模M&Aについては、あせらず慎重に対応する
- 中小規模のM&Aやアライアンスを含む、機械加工品事業の強化を最優先で行う

ミネベア株式会社 決算説明会

<http://www.minebea.co.jp/>

上記説明会で述べられた内容のうち歴史的事実でないものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断にもとづいております実際の業績は、さまざまな要素により、これら見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。

実際の業績に影響を与える重要な要素としては、(1)当社を取り巻く経済情勢、需要動向等の変化、(2)為替レート、金利等の変動、(3)エレクトロニクスビジネス分野で顕著な急速な技術革新と継続的な新製品の導入の中で、タイムリーに設計・開発、製造・販売を続けていく能力、などです。但し、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

本資料に掲載のあらゆる情報はミネベア株式会社に帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。